

SAMトランスファーフォークの洗浄方法

推奨する洗浄・殺菌方法

★手洗いによる洗浄方法

1. 必要になる物

超音波洗浄機、超音波処理に適切なブラシ(柔らかめの物)

2. 手順

手洗いによる洗浄では、製品の使用后すぐに、殺菌効果が認められている洗剤または消毒液の水溶液に浸けてください。水溶液は使用する洗剤メーカーの指示(濃度、温度、反応時間)に従って用意します。洗剤や消毒液のpH値は7から10を推奨します。最大許容範囲のpH値12を超えないように注意してください。

3 予備洗浄

汚れた製品を流水で4分間すすぎます。目立った汚れや残留物は、柔らかいブラシを使用して取り除いてください。

4 手洗い洗浄

- 酵素系洗剤または適した洗剤の洗浄液に入れて20分間浸漬します。(実際の使用時間、温度、水質や濃度に関しては使用する洗剤メーカーの指示に従ってください。)
- 製品の表面に残留物がなくなるまで手洗いで洗浄してください。汚れや残留物の除去には柔らかいブラシを使用してください。
- 酵素系洗剤、または適した洗剤の未使用で清潔な洗浄液を超音波洗浄機に入れ、準備します。濃度と温度については、使用する洗剤メーカーの指示に従ってください。
- 少なくとも30kHzの周波数の超音波で30分間洗浄します。
- 目視で確認し、付着物や着色がなくなるまで、超音波洗浄を繰り返します。

5. 消毒

- 製品中の空洞に気泡が残らないよう、製品を消毒液に完全に浸かるように入れ、30分間浸漬します。(実際の使用時間、温度、水質や濃度に関しては使用する消毒剤メーカーの指示に従ってください。)
- 脱塩水で5分間すすぎます。穴がある箇所(凹凸のある部分)は、特に注意して確実にすすいでください。
- 製品を完全に乾燥させます。必要に応じて滅菌フィルターを通したコンプレッサーエアーを使用し、確実に乾燥させてください。

★自動洗浄／殺菌方法

自動洗浄器を使用する場合でも、汚れがひどい場合は、手洗い洗浄の手順と同様に、あらかじめ殺菌剤を使用した超音波洗浄機で予備洗浄を行うことをお勧めします。

1. 必要になるもの

Washer-Disinfector (洗浄消毒器)

2. 手順 (サイクル)

洗剤や消毒剤の pH 値は 7 から 10 を推奨します。最大許容範囲の pH 値 12 を超えないように注意してください。洗剤が完全に排出されるよう、製品に開口部があれば下方に向けて処理を行ってください。

- 水道水で 3 分以上すすぎます。
- 20°C~40°C のぬるま湯に洗剤を加えて、2 分以上予備洗浄を行います。
- 55°C のお湯に洗剤を加えて、5 分以上洗浄します。
- 40°C 以上に温めた水道水で 1 分以上すすぎます。
- 冷たい脱塩水で、1 分以上すすぎます。
- 洗浄消毒器により 90°C 以上の脱塩水で 5 分以上の熱消毒処理を行い、続いて 90°C 以上の環境で 40 分以上乾燥させます。必要に応じて、滅菌フィルターを通したコンプレッサーエアーで凹凸のある表面をさらに乾燥させてください。
- 最後に目に見える汚れが無いか確認し、必要であれば手洗いした後、上記のサイクルを繰り返してください。

★製品チェック

1. 衛生面

SAM®製品それぞれの洗浄/殺菌工程で、目に見える残留物や汚れは落ちるはずですが、特に凹凸のある表面は残留物が残っていないか、注意深く確認してください。必要に応じて、製品がきれいになるまで洗浄工程を繰り返してください。

2. 機能面

ご使用になる前に、製品にひびや変形が無いか、機能に影響するような異常が無いか確認してください。

★パッケージングとラベリング

洗浄処理後は製品を完全に乾燥させ、滅菌バッグまたは同等の容器に入れて、適切なラベルを貼るなどして管理してください。

★滅菌

オートクレーブ滅菌が可能です。適切に点検、メンテナンスされた高圧蒸気滅菌器を使用し、使用に際しては滅菌器のメーカーの指示に従ってください。

- ・134°C~137°C (最高で 138°C) で少なくとも 3~5 分間。
- ・121°C~124°C で少なくとも 15 分間。
- ・乾燥時間は少なくとも 20 分間。(一般的に、包装材や滅菌方法により乾燥時間は 20~60 分間と異なります。)

★保管方法

SAM®製品は直射日光、害虫、高温多湿を避けた清潔で乾燥した場所で保管してください。保管している間、製品や包装(滅菌バッグ)を損傷しないよう、保管場所と保管の方法に配慮してください。